

毎日町内を走る路線バス——。これを当たり前のことだと思えますか。



西鉄バス宗像から町に対し、西鉄バス波津線の一部区間を平成30年9月30日で廃止する申し入れがあります。

通勤・通学や通院、買い物など、私たちの日常生活に欠かせない公共交通。今回の特集は、いま大きな転換期を迎えている町の公共交通の現状を知り、これからの考えます。

問い合わせ 都市建設課

岡垣町の公共交通

町には、公共交通としてJR九州が運行する鉄道(以下JR)、西鉄バス宗像が運行する路線バス(以下西鉄バス)、町が運行するコミュニティバスふれあい(以下コミバス)、複数の事業者が運行するタクシーがあります。

コミバスは平成17年度に誕生。糠塚地域などの西鉄バス路線の廃止に伴い、高齢者や障害者などを対象に運行していた福祉バスを廃止し、誰もが利用できるバスとして導入しました。現在は、住民にとって重要な移動手段になっています。

利用者は年々減少

コミバスは、安全に乗降できる床の低いバスの導入やバス停の増設など、利用しやすい環境整備を行ってきました。しかし、利用者は平成20年度をピークに年々減少傾向にあります(図1)。

JRの利用者数も平成26年度に落ち込んで以降、横ばいになっています。海老津駅には快速列車が

図2 西鉄バス波津線の利用者数の推移

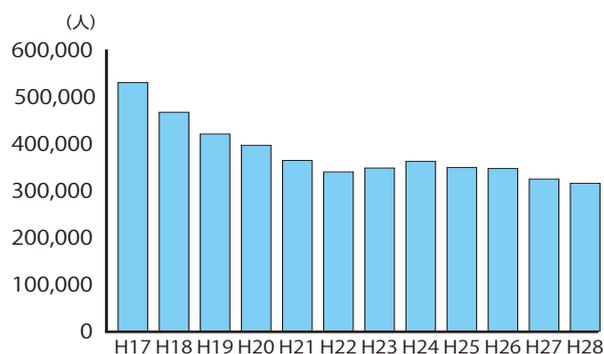
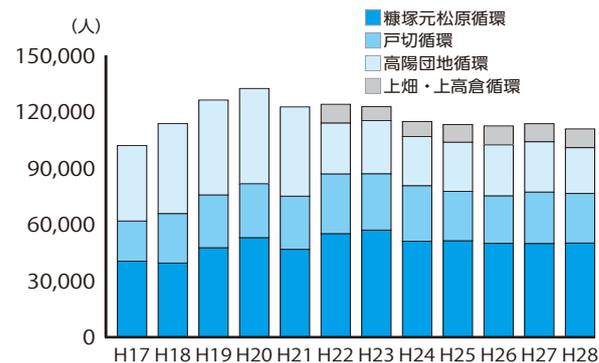


図1 コミバス利用者数の推移



利用者インタビュー

バスがなくなったら 引きこもってしまう

私は足が不自由で車を運転できません。そのため、通院や買い物などで週に3~4回バスを利用しています。朝夕は多くの人利用していますが、日中は行きも帰りも私一人しか乗っていないこともあり、正直申し訳ないと感じます。

もしバスがなくなったら、タクシーに乗らないといけません。年金生活でどこまで続くか不安です。外に出ることができず、閉じこもり生活になってしまうと思います。車を運転できる人は問題ないでしょうが、私のように移動手段がなければ、もうここには住めなくなるので、バスが廃止されるととても困ります。学生などは、親に海老津駅まで送迎してもらって



仁尾淑子さん(手野区)

いる子が多くいます。その子たちがバスに乗ったら少しは変わると思います。駅までではなく、せめてバス停まで送ってもらうようにして、積極的にバスを利用してほしいです。そして、これからもバスが存続されることを願っています。

止まりますが、小倉、博多間の快速列車が停まる駅の中で、海老津駅の利用者数は2番目に少ない状況です。

西鉄バスは一部廃止の可能性も

西鉄バスは、利用者が年々減少し(図2)、将来にわたって赤字が続くと見込まれています。さらに、運転手の確保が難しいことから、波津線の一部区間(図3)の廃止申し入れがなされています。これを受け、自治区が存続を求める署名活動を行っています。

町は、波津線の一部区間が廃止されないよう西鉄バス宗像と協議していきますが、最終的には西鉄バス宗像が判断することになります。

図3 廃止の申し入れがなされている波津線の区間



学生の声

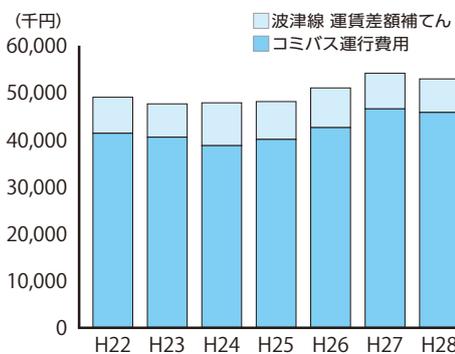
学校に行けなくなる

私は、学校に行くため平日は毎日使っています。土日も買い物などに行くときに使います。もし西鉄バスがなくなったら、自転車で学校に行かないといけません。しかし、天気が悪いときなどは自転車に乗ることもできません。

学校に行けなくなるので、バスは残してほしいです。また、廃止されなくても減便されるのであれば、通学に支障のないよう朝・夕の時間帯は残してほしいです。

西鉄バスがなくなっても コミバスがあるから大丈夫？

図4 町内のバス運行負担額の推移



町の負担は増加している

コミバスの平成28年度の運行費用は約4600万円でした。また、西鉄バスは距離によって運賃が変わりますが、町内を走る西鉄バスは、コミバスにあわせて一律150円としています。本来の運賃と150円との差額は町が補てんしていて、平成28年度は約700万円負担しました。

負担額の合計は約5300万円。利用者数の減少による収入減や運行路線の拡大に伴い、町の負担は増加傾向にあります(図4)。

コミバスでは補えない

「西鉄バス路線がなくなったら、町がコミバスを運行してくれるんでしょ」「コミバスの方が家の近くに来てくれるから、そっちの方が

便利になるのでは」と言われることがあります。しかし、町の財政状況は厳しく、今以上にバスの運行費用を増やすことはできません。そのため、西鉄バスに代わって波津線を補うコミバスを運行しようとする、現在の便数よりも大幅に減便しなければなりません。また、定員の少ないコミバスでは、利用者が多い通勤・通学時間帯に対応できない可能性もあります。

今の私たちの行動が
町の未来を左右する

利用者が少ない路線は廃止されてしまいます。車を運転できる人は関係ないと思うかもしれませんが、高齢になり運転できなくなるとき、公共交通は日常生活に欠



かせない交通手段になります。一度廃止された路線を再開させることは困難です。未来の岡垣町のために、今の私たちにできることは、日ごろから積極的に公共交通を利用することです。

公共交通のあり方も
見直す必要がある

公共交通は、個人によって使い方はさまざまです。利用者が減少している中、単にバス路線を残すのではなく、利用環境の充実や地域の実情に応じた運行形態を見いだす必要があります。

町は、高齢者の免許返納支援や新たな公共交通の実証運行などを行い、移動手段の充実した環境を整えていきます。

運転免許の自主返納を 応援しています

高齢者の自動車事故も問題に

近年、高齢者の自動車事故が増加し、全国的な問題となっ
ています。運転に不安があつても、公共交通の不便さや仕事上の理由などから「車を手放せない」と話す高齢者は少なくありません。高齢化が進む中、公共交通の必要性はさらに増している状況です。

1人1回、乗車券などを交付

町では、運転免許証を自主返納した高齢者に、公共交通の乗車券などを交付しています。この支援を受けられるのは、1人1回です。

■支援の内容

次のいずれかを支給します。

○西鉄バスICカード(1万5千円分)

○コミバス回数券(2200円分×7セット)

○タクシー初乗り利用券(24回分)



■申込方法 運転免許証を返納してから申し込んでください

対象 次のすべてに当てはまる人

- 岡垣町に住民票がある
- 運転免許証を警察署または自動車運転免許試験場に自主返納した※運転免許証の有効期限が切れている人や返納して6カ月以上経過している人は対象外
- 自主返納時に満65歳以上または若年性認知症の診断を受けている

申し込み 県内の警察署または自動車運転免許試験場で運転免許証の自主返納手続きを行った後に、次のものを持って福祉課へ

のを持って福祉課へ

【必要なもの】

- ①運転免許の取消通知書
- ②取り消しとなった運転免許証
- ③認知症の診断がわかる書類の写し(64歳以下の人のみ)

※①②は、運転免許証返納時に、警察署または自動車運転免許試験場の窓口で申し出て受け取ってください

問い合わせ 支援のことは福祉課、運転免許証自主返納などのことは折尾警察署 ☎ 691-0110

返納者インタビュー

コミバスがあって良かった

免許の返納は家族に勧められることが多いと聞きますが、私は自分から返納しました。バイクを運転していましたが、国道などを通るとトラックなどの風圧で倒れそうで、怖くなったからです。

息子と一緒に暮らしているので、荷物が重い買い物などは息子に連れて行ってもらっています。そのほか通院などは、返納したときにももらった回数券でコミバスを利用しています。

バスに乗りたい時間と運行時間が合わず不便なときもありますが、年金生活でタクシーにはなかなか乗れないので、コミバスが利用できて本当に助かっています。



上原美和子さん
(南高陽区)

返納には思い切りが大切

私は家の庭で、車をバックさせるつもりがアクセルを踏んでしまい、庭にあるごみ箱に乗り上げてしまいました。それまでも角を曲がるときに縁石にぶつけるなど、運転に少しずつ支障が出てきていたので、周りの人に迷惑をかけないようにと返納を決意しました。

遊びに行くときは近所の友人が連れて行ってくれます。その分お礼はしますが、このように地域の人たちが助けてくれるおかげで、楽しく過ごすことができている。

免許を手放すと少し不便になりますが、何ごとも思い切りは大切だと思います。事故を起こして迷惑をかけるよりも、ずっと楽しく暮らせますよ。



ほしい 順吉さん
(戸切白谷区)

10月から一部地域で デマンドタクシーの実証運行を開始

デマンドタクシーって何？

利用できる地域、目的施設を限定した予約制の乗合タクシーのことです。町が運営します。利用者は利用者登録が必要です。利用するときは前日の午後5時までに「乗る場所・時間」と「降りる場所」を電話で予約します。

導入地域は？

導入するのはコミバスの利用者が少ない次の地域です（図5）。

○上畑地区

○上高倉地区

○海老津区の一部

バスに乗客が少ない状態で走っていることが多いため、運行の効率化を図る必要があります。しかし、バスを減便してしまうと、その地域に暮らす人たちの生活が不便になることは明らかです。

そこで、地域の人たちが不便にならず、バスも効率的に運行できる方法として、デマンドタクシーの実証運行をすることにしました。

図5 導入地域・バス停



- コミバス上畑・上高倉循環線
- ☀ エリア内バス停
- ☀ 指定施設バス停
- デマンドタクシー運行エリア

⚠ 運行区間に注意

利用できるのはエリア内バス停 (☀) から指定施設バス停 (☀) までで、エリア内バス停間 (☀ ~ ☀) や指定施設バス停間 (☀ ~ ☀) は利用できません

導入地域	エリア内バス停	指定施設バス停
上畑地区	●小峠 ●上畑 ●笠松 ●上畑公民館	●岡垣町役場 ●中央公民館前 ●いこいの里 ●JR 海老津駅
上高倉地区	●上高倉 ●大山口 ●上高倉公民館	●サンリーアイ ●ハローデイ ●イオン岡垣ショッピングセンター
海老津区の一部	●小局上 ●小局下 ●赤鳥居	●西鉄ストアレガネット ●海老津 ●おんが病院

いいこといっぱい 公共交通を利用しよう

環境にやさしい

自家用車の利用を控えれば二酸化炭素の削減にも効果的。町では、平成24年4月から毎月第2金曜日を「ノーマイカーデー」に設定し、環境に配慮したまちづくりに取り組んでいます。皆さんも徒歩や自転車、公共交通を利用する日を設けてみてください。

健康の維持

最寄りのバス停や駅まで歩くだけでも運動になります。健康維持や介護予防などのためにバスや電車で出かけましょう。

家計にも安心

自家用車を維持するには、ガソリン代や保険代、車検代、駐車場代など、さまざまな経費が掛かります。バスや電車を利用すれば、掛かるのは目的地までの運賃だけ。公共交通の方が安くなることも多いのです。

JRを利用するときは

- 切符を買うときは、海老津駅で往復分を購入しましょう
- 定期券は海老津駅で購入しましょう

【利用のイメージ】

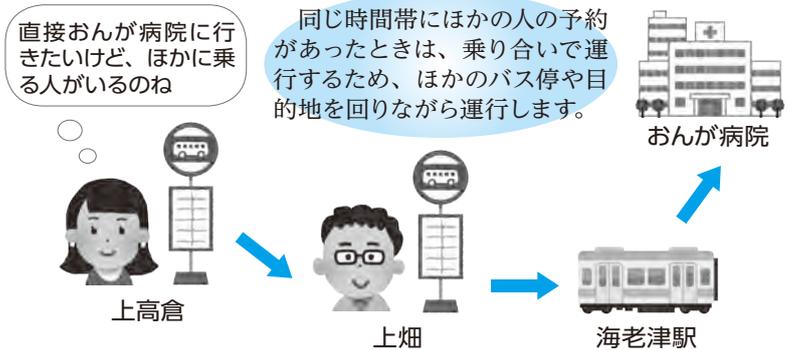


図6 利用できる方面

エリア内バス停	方面	指定施設バス停
9時	→	10時
10時	→	11時
12時	←	11時
13時	←	12時
13時	→	14時
14時	→	15時
16時	←	15時
17時	←	16時

導入時間帯や料金などは？

平日の朝・夕の通勤・通学時間帯はこれまでどおりコミバスを運行し、午前9時～午後5時にデマンドタクシーを運行します。デマンドタクシーは、時間ごとに利用できる方面が決まっています(図6)。土日祝日はデマンドタクシー・コミバスともに運行しません。

費用 1人当たり片道400円※小学生以下、障害のある人は200円。

1年かけて検証します

デマンドタクシーは、コミバスよりも直接行ける施設が多いものの、予約しなければならぬなど、便利点とそうでない点があります。実証運行期間は平成30年9月30日までです。今後は利用者の声を聞きながら、デマンドタクシーの形態が岡垣町に合うかなどを検証していきます。

今ある公共交通を守るために

バスは今、走っているのが当たり前という時代ではなくなっています。しかし、今利用していない人にも、きつと必要なきが訪れます。そうなったときに困らないように、今ある公共交通を積極的に利用し守っていきましょう。

未就学児は、保護者と一緒に乗るときは2人まで無料



時代にあった公共交通を模索していく

西鉄バス波津線の一部区間が廃止されると、住民の暮らしに大きな支障をきたします。町は、皆さんの署名をもってその必要性を訴えていきます。

また一方で、岡垣町は地域によって住宅の密集度が違うため、利用状況に地域差があります。朝・夕の通勤・通学

岡垣町長 宮内實生

の時間帯は利用が多いですが、日中誰も乗っていないバスが走っているのも事実です。デマンドタクシーの実証運行ではいろいろな課題が出てくると思います。それらを十分に検証しながらエリアの拡大も検討し、より利便性の高い効率的な公共交通の形を考えていきます。